

# 台風・豪雨にそなえよう

～避難情報の発令などが変更されました～

自然災害はいつどのように起こるのかだれにも分かりません。令和2年7月に九州・中部地方を襲った集中豪雨や今年7月に起こった熱海市の土砂災害などは記憶に新しいのではないのでしょうか。当市も平成25年9月の台風18号による豪雨で河川の氾濫や土砂災害などの被害が出るなど、豪雨による災害は決して他人事ではありません。

災害から身を守るためには、事前の備えといざという時の行動がとても大切です。今月号の特集では、台風のシーズンに備えて、避難情報の見方や避難の方法など、日頃から気を付けてほしいことをまとめました。今一度、情報を確認して、いざという時に冷静に判断・行動できるようにしましょう。



▲平成25年台風18号時の平川(日沼)

## 目次

時間がない方もここだけは確認を！

1

避難情報の発令などが変更になりました

**避難指示（警戒レベル4）で必ず避難！  
避難勧告は廃止されました**

3ページへ



2

平時に確認しておこう！

**避難の種類とあなたがとるべき避難行動**

4ページへ



3

日頃から災害にそなえよう

- ・平川市洪水ハザードマップの見方
- ・そのほかのハザードマップ
- ・土砂災害ハザードマップ、ため池ハザードマップ、地震ハザードマップ
- ・マイタイムラインを作ってみよう
- ・災害情報、避難情報の入手方法


5ページへ



# 避難指示で必ず避難してください

## これまでの避難勧告は廃止されました

頻発する自然災害に対応して、災害時における避難のタイミングをより明確にするため、令和3年5月より避難情報が変更になりました。変更点をよく確認して、避難情報が発令された場合は以下のとおり行動するようにしてください。

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 災害発生 又は切迫	きんきゅうあんぜんかくほ <b>緊急安全確保</b>	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~< 警戒レベル4までに必ず避難！ >~~~~			
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b>	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後気象状況 悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

警戒レベル

5

**緊急安全確保**

災害がすでに発生しているか、切迫している状態です。安全な避難ができず、命が危険な状況なので、**警戒レベル5の発令を待ってはいけません。**また、市が災害の状況を把握できない場合もあり、**警戒レベル5が発令されないこともあります。**

警戒レベル

4

**避難指示**

災害のおそれが高い状態です。**警戒レベル4の時点で危険な場所から全員避難しましょう。**  
(避難勧告は廃止されたので注意してください。避難指示は、これまでの避難勧告と同じタイミングで発令されます。)

警戒レベル

3

**高齢者等避難**

災害のおそれがあります。避難に時間のかかる高齢者や障害のある方は、この時点で危険な場所から避難しましょう。また、それ以外の方も必要に応じて普段の行動を見合わせたり、避難の準備を始めるなど、危険を感じたら自主的に避難できるよう備えてください。

# 2

## 避難の種類とあなたがとるべき避難行動

■避難には大きく分けて2種類の方法があります。

### 立退き避難

災害が起こる前に、危険なエリアから離れて安全な場所へ移動することを言います。行政が指定した避難場所のほか、安全なエリアの親戚・知人宅への避難、安全なホテル・旅館への避難などがあります。

#### 行政が指定した避難場所



#### 安全な親戚・知人宅

※日頃から、災害時に避難することを相談しておきましょう。



#### 安全なホテル・旅館

※事前に予約・確認しましょう。



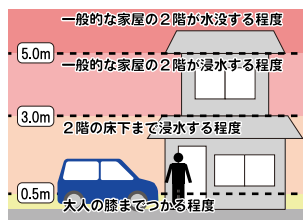
### 屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」が確認できる場合は、浸水の危険があっても自宅にとどまり安全を確保することも可能です。(ただし、土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です)

①洪水により家屋が倒壊・崩落する危険性が高い区域外である

区域に入っていると、洪水の流速が速いので、木造住宅は倒壊するおそれがあります。川岸の住宅は、地面が削られ、家屋が建物ごと崩落する危険性もあります。

②浸水深より居室が高い



③水が引くまでの間必要となる、飲料水・食糧の備えが十分にある

十分でないと、水・食糧・薬などの確保が困難になります。また、電気・ガス・水道・トイレなどの使用ができなくなるおそれがあります。

### 避難行動判定フロー

ハザードマップ上で、自分の家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りより低い土地や崖のそばに住んでいる方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として立退き避難（自宅の外に避難）が必要です。

例外

浸水の危険があっても、上欄の3つの条件を満たしていれば、屋内安全確保も可能です。(土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です)

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3 高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。

いいえ

警戒レベル3 高齢者等避難が出たら、市が指定する指定緊急避難場所に避難しましょう。

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4 避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。

いいえ

警戒レベル4 避難指示が出たら、市が指定する指定緊急避難場所に避難しましょう。

# 日頃から災害にそなえよう

## ■平川市洪水ハザードマップの見方

平川市洪水ハザードマップは、想定し得る最大規模の大雨により、平川が氾濫した場合の浸水状況を予測したもので、浸水の深さや範囲、避難場所などの避難に役立つ情報を確認できるマップです。

洪水が発生すると、自宅や勤務先、通路なども浸水する可能性があるため、事前にハザードマップで確認しましょう。  
(想定し得る最大規模とは、平川流域での24時間総雨量330ミリを想定しています。)



- |               |                                                         |   |                                                 |
|---------------|---------------------------------------------------------|---|-------------------------------------------------|
| 浸水深<br>0.5m   | …平川の氾濫により、1階の床下まで浸水する可能性があります。膝下くらいまで水が浸かるので歩行が困難になります。 | } | 洪水が発生すると、自力での避難は困難になります。警戒レベル3または4で必ず避難をしてください。 |
| 浸水深<br>0.5~3m | …平川の氾濫により、2階の床下まで浸水する可能性があります。                          |   |                                                 |
| 浸水深<br>3~5m   | …平川の氾濫により、2階の軒下まで浸水する可能性があります。                          |   |                                                 |
| 浸水深<br>5m以上   | …平川の氾濫により、一般的な2階建ての家屋が水没する可能性があります。                     |   |                                                 |

※色がついていない区域でも、雨の降り方によっては浸水する可能性がありますので、十分な注意が必要です。

※マップに示されていない地域でも、大雨が降った際に、土砂災害や内水氾濫が発生する可能性がありますので、十分な注意が必要です。

※このハザードマップは令和2年8月に配布しているほか、本庁舎3階の総務課窓口でも随時配布しています。

## ■そのほかのハザードマップ

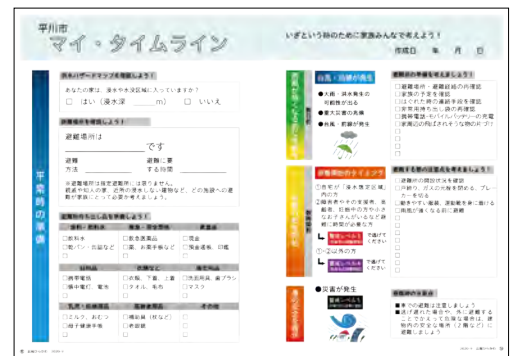
平川市洪水ハザードマップのほかにも、土砂災害ハザードマップ、ため池ハザードマップ、地震ハザードマップの3つのハザードマップがあります。市ホームページに掲載しているため、併せてご確認ください。



## ■マイタイムラインを作ってみよう

令和2年9月号の広報ひらかわでは、「平川市洪水マイタイムライン」をご紹介します。住んでいる地域や家庭によって災害時にとるべき行動は異なるので、行動を計画書に整理しておくことで、いざというときに慌てず行動しやすくなります。この機会にマイタイムラインを作成してみましょう。

マイタイムラインが掲載された広報ひらかわは、総務課窓口にて配布しているほか、市ホームページからもダウンロードすることができます。



## ■災害情報、避難情報の入手方法

### テレビやラジオで情報収集

テレビのdボタン（データ放送）から災害関連情報をテレビ画面で見ることができます。テレビ・ラジオ各局のチャンネルは洪水ハザードマップをご覧ください。

### 防災無線・平川市防災情報メール

災害時や発生のおそれがある場合、市内108か所のスピーカーから、防災無線で災害情報を流します。また、あらかじめメールやLINEを登録しておくことで防災無線の内容を受け取ることができます。登録方法については市ホームページをご覧ください。

### インターネット

- 平川市ホームページ（避難情報）  
ホーム>くらし・手続き>安心安全  
>防災・災害>避難情報



- 気象庁（青森県版）  
[https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/308\\_index.html](https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/308_index.html)



防災情報の  
メール登録  
はこちら→



防災情報の  
LINE登録  
はこちら→

